

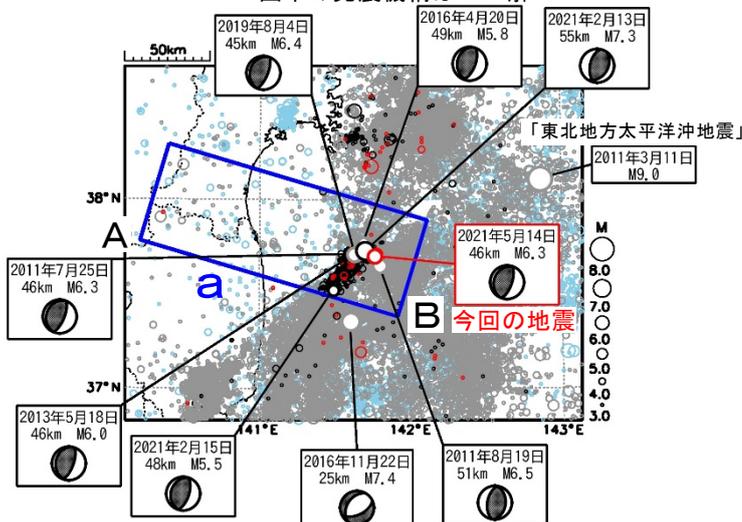
5月14日 福島県沖の地震

震央分布図

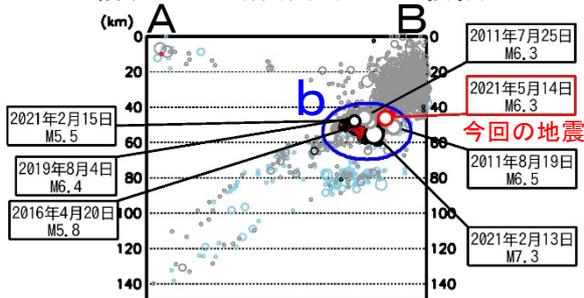
(1997年10月1日～2021年5月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)

2011年3月10日以前に発生した地震を水色○、
2011年3月11日以降に発生した地震を灰色○、
2021年2月13日以降に発生した地震を黒色○、
2021年5月に発生した地震を赤色○で表示

図中の発震機構はCMT解



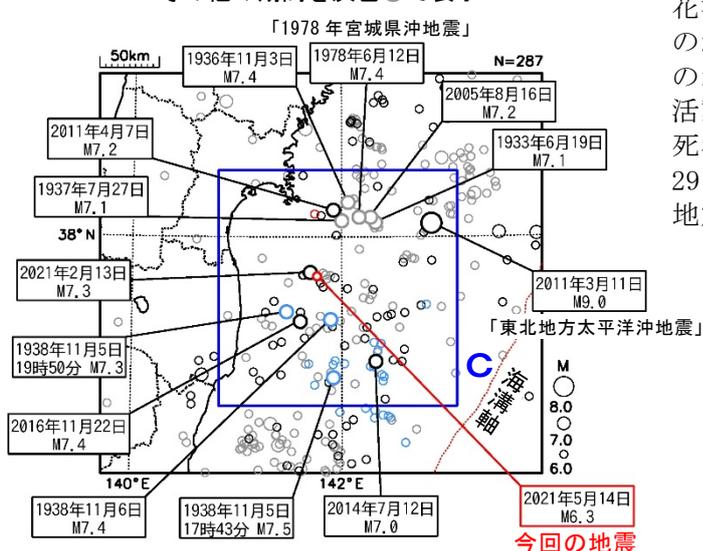
領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

(1919年1月1日～2021年5月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)

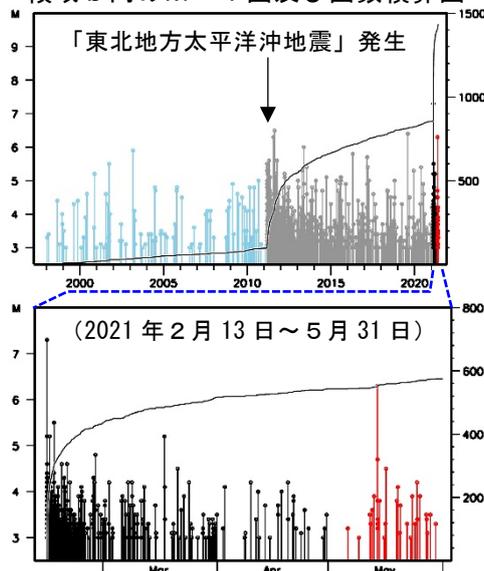
1938年11月5日～1938年11月30日の地震を水色○、
2011年3月11日以降の地震を黒色○、
2021年5月に発生した地震を赤色○、
その他の期間を灰色○で表示



2021年5月14日08時58分に福島県沖の深さ46kmでM6.3の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、「東北地方太平洋沖地震」) の発生以降、地震活動が活発になり、M5.0以上の地震がしばしば発生している。このうち、2021年2月13日に発生したM7.3の地震 (最大震度6強) では、死者1人、負傷者186人、住家全壊69棟、半壊729棟、一部破損19,758棟などの被害が生じた (総務省消防庁による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では「東北地方太平洋沖地震」の発生以前からM7.0以上の地震が時々発生している。このうち、1938年11月5日17時43分に発生したM7.5の地震では宮城県花淵で113cm (全振幅) の津波を観測した。この地震の後、同年11月30日までにM7.0以上の地震が2回発生するなど、福島県沖で地震活動が活発となった。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域c内のM-T図

